

第12回医薬品セキュリティ研究会フォーラム

『AI時代における医薬品/ 化粧品のグローバルなセキュリティ』

2024.8.30 [FRI]

13:00-17:20 (技術交流会17:30~)

※受付開始時間 12:40

日本橋ライフサイエンスビルディング 10階 1004会議室

東京都中央区日本橋本町2-3-11

主催：一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会

■ 参加方法：下記よりお選びいただけます

- ・会場：日本橋ライフサイエンスビルディング 10階 1004会議室 (定員50名/先着順)
- ・WEB：ライブ配信によるオンライン参加 (定員制限なし)

■ 参加費：

	フォーラム (不課税)	技術交流会 (税込)
会員	8,000円	6,000円
非会員	13,000円	6,000円
学生	無料	3,000円

- お申し込み方法：本フォーラムへの参加は事前登録が必要となります。
当会ホームページより「申し込みフォーマット」をダウンロードの上、
必要事項を御記入頂き、フォーラム事務局のアドレス (E-mail : info@secure-design.jp) にご送信下さい。
登録完了となり次第、登録完了メールを送信させていただきます。



- 共催：金沢大学 医薬保健研究域 附属 AIホスピタル・マクロシグナルダイナミクス研究開発センター

■ フォーラムに関する問い合わせ先

一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 フォーラム事務局

E-mail : info@secure-design.jp

URL. https://www.secure-design.jp

第12回 [2024] フォーラム開催に向けて

医薬品セキュリティ研究会フォーラムは、本年(2024年)の開催をもって第12回を迎えました。今回のテーマは「AI時代における医薬品/化粧品のグローバルなセキュリティ」です。技術や知識を駆使する研究開発分野では、AIがこれまでにない強力な開発ツールとなっています。一方で、ディープフェイクの登場など、偽造品の出現を容易にする側面も持っています。医薬品開発を担っている方や、その成果を守ろうとする方々は、AIという両刃の剣の普及に神経をとがらせていることと思います。幸い、政策立案者が目覚めてきており、EUでは規制法が採択され、2年後の施行に向けて進んでいます。日本でも新たな法規制を導入するか検討が開始され、また、「AI時代の知的財産権検討会」の議論も始まりました。

このようなAI時代において、高価で、偽物が発見されにくく犯罪者を惹きつける医薬品を守るためには、第一に、強力な偽造防止技術、防止対策を講じること、その中にはAIを活用した探知法の開発も含まれるかもしれません。第二に、各国当局や国際組織と国境を越えて協働すること、関係組織には世界保健機関(WHO)や世界税関機構(WCO)、国際刑事警察機構(インターポール)、民間組織では製薬防護研究所(PSI)などがあります。そして第三に、何よりも偽造薬が人々の健康と福祉を脅かすものであり、人類の敵であることを国民や世界の人々に認識してもらうことです。

本フォーラムは、2013年に「偽造医薬品と闘う技術の最前線」というテーマで開始され、偽造医薬品の実態と対策を共有し、偽造防止技術のシーズとニーズのマッチングを図ってきました。主催する医薬品セキュリティ研究会とともに、AI時代に即応し、皆様の活動の支えとなる会として存続を目指します。今回からは、医薬品同様に「医薬品・医療機器等法」の規制対象となっている化粧品の専門家もご参加いただきました。問題と対策を共有し、手を取り合って、一層強力で偽造問題に立ち向かいましょう。また、本年から講演後の技術交流会を復活いたしますので、フォーラム共々、知見の交換や知人の獲得にご活用いただき、ぜひ積極的なご参加をお願い申し上げます。

一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会
代表理事 木村 和子

PROGRAM

13:00~13:05

開会の挨拶

木村 和子 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 代表理事
金沢大学 名誉教授

13:05~14:00

講演 1 『Eisai's Product Security Initiatives, what we do and how we do it』

Gregory M. Kleiman / Chief Product Security Officer, Eisai Co., Ltd.

14:00~14:55

講演 2 『Disruption Efforts Against Falsified Medicines in Asia by Pharmaceutical Security Institute』

Ramesh Raj Kishore / Regional Director - Asia Pacific, Pharmaceutical Security Institute, Singapore

14:55~15:00

質疑応答

15:00~15:10

休憩

15:10~15:45

講演 3 『越境電子商取引の進展に伴う模倣品の水際取締り強化(令和4年10月改正関税法施行)』

小林 亜紀 / 東京税関 業務部 知的財産調査官

15:45~16:20

講演 4 『化粧品業界における模倣品対策活動のご紹介』

沖 美絵 / 日本化粧品工業会 商標委員会 模倣品対策部会 花王株式会社 法務部門 ブランド法務部 課長(模倣品対策担当)

16:20~16:55

講演 5 『模倣品・偽造品対策プラットフォームにおける医薬品への活用可能性』

岡本 尚樹 / 株式会社博報堂プロダクツ MDビジネス事業本部 事業本部長

16:55~17:00

国際学会情報 『低品質薬と偽造薬のスクリーニング技術の改善に向けて -オックスフォード大学ワークショップより 2024年4月-』

木村 和子 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 代表理事

17:00~17:10

質疑応答

17:10~17:20

閉会の挨拶

吉田 直子 / 一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会 理事
金沢大学 医薬保健研究域附属AIホスピタル・マクロシグナルダイナミクス研究開発センター 准教授

17:30~19:30

技術交流会 < 10階 コミュニケーションラウンジ >



日本橋ライフサイエンスビルディング
1004会議室(10階)
東京都中央区日本橋本町2-3-11